

～「芦北町総合防災マップ」と合わせてご確認・ご活用ください～

▣ ため池ハザードマップの活用方法（急な事態へ備えましょう）

自宅の位置が浸水想定区域の範囲となっているか確認しましょう。



避難が必要な場合は自宅付近の避難所を確認しましょう。



浸水想定区域や災害が想定される場所を避けた避難経路を決めましょう。



避難経路を実際に歩いてみて、安全を確認、危険な場所がある場合は経路を見直しましょう。

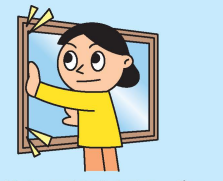


▣ 浸水時の避難の注意事項

浸水時に避難する際は、水で足元が見えないことが多いので慎重に歩きましょう。いざという時、どこへどの道を通って避難するのか、ふだんから確認しておきましょう。



非常持出し品は少なくする。



火の始末、戸締りを忘れずに。



ゴム長靴は歩きにくい、はきなれた底の硬い靴がよい。



消防団や役場の指示に従って行動する。



垂れ下がった電線に触らない。



家族はロープにつながって避難する。



水中のマンホールや溝に注意する。



逃げ遅れたときは丈夫な2階建て以上の建物に避難。



避難所までの安全なルートを事前に確認しておく。

▣ 避難に備え早めの情報収集を行いましょう。

情報源	情報の種類	ウェブサイトアドレス
芦北町ホームページ（防災情報）	町内の防災関連情報や関連サイトなど	http://www.ashikita-t.kumamoto-sgn.jp/www/genre/0000000000000/1000000000047/index.html 
熊本県統合型防災情報システム	大雨・集中豪雨による水害・水難時の情報など。	http://www.bousai.pref.kumamoto.jp/ 
気象庁防災情報（熊本県）	熊本県の気象情報や地震情報など	https://www.jma.go.jp/bosai/#pattern=default&area_type=offices&area_code=430000 

▣ いざというときの連絡先

◆行政機関

機関名	電話番号
芦北町役場	0966-82-2511
警察署	110
消防署	119

◆避難所リスト

避難所	電話番号

【お問い合わせ先】

芦北町役場 TEL 0966-82-2511（農林水産課） 〒869-5498 熊本県葦北郡芦北町大字芦北 2015 番地

芦北町

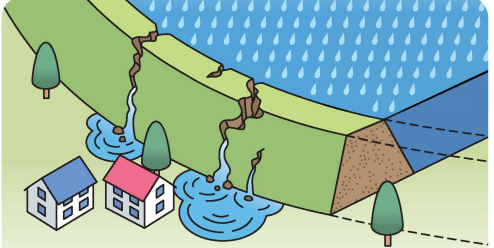
ため池ハザードマップ

ため池の諸元		
ため池名称	堤防高	貯水量
荷床ため池	2.0m	500m ³

◆大雨や地震時はため池の決壊に注意しましょう。

ため池決壊の起こり方

大雨・地震



大雨による増水、大地震等で堤防に亀裂、漏水が発生！



破損した堤防が貯水に耐えきれず決壊！

◆気象庁や町からの呼びかけ(避難情報等)に注意しましょう。

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保 ※1
<警戒レベル4までに必ず避難！>			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難（自宅が安全なら屋内安全確保）	避難指示（注）
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難 ※2	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報（気象庁）
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報（気象庁）

※1 町が災害の状況を確実に把握できるものではない理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではない

※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングである

（注）避難指示は、令和3年の災対法改正以前の避難勧告のタイミングで発令する

◆ため池決壊の恐れがあるときは速やかに避難しましょう。

台風など豪雨が予想される場合は、事前に避難しておくことが大切です。また、大きな地震があった場合は「ため池が決壊するかもしれない」という意識をもって少しでも安全な場所へ移動するようにしましょう。



3m以上の浸水

- 2階以上が浸水
- 水流が強い場合は、木造住宅が倒壊する危険がある

0.5～3m未満の浸水

- 床上浸水、1階全体が浸水
- 水流が強い場合は、木造住宅が倒壊する危険がある

0.5m未満の浸水

- 床下浸水
- 大人のヒザ程度
- 浸水の深さがヒザ上になると歩行は危険

安全な場所に避難する

時間がおり、安全な避難経路が確保されている場合

浸水しない場所

- 安全な場所へ移動する
- 水平避難

2階以上の建物

- 自宅や近くの丈夫な建物の2階以上にとどまる
- 垂直避難

自宅にとどまる

- むやみな移動はかえって危険
- 屋内待機





いざというときあわてないためにも、どの道を通して避難するのか、避難所までの安全なルートをご家族で事前に確認しておきましょう。

このマップは、荷床ため池が決壊した場合にどのような被害となるかを知るために、ため池が満水の時に貯水量が瞬時に流出する状況を想定し、浸水の深さの最大値とおおよその到達時間を示しています。

浸水想定結果は、ある一つの仮定条件に基づく結果です。実際のはん濫水の影響がある範囲は、ため池の貯水状況、堤体の被害の程度、周辺の土地利用状況等により、これと異なる可能性もあります。

地震や豪雨時などに備えて、「芦北町総合防災マップ」と合わせてご確認・ご活用いただき、発災時は状況に応じた柔軟な避難行動を心がけてください。

